

横超山 安楽寺

春季彼岸永代読経会



常香盤（安楽寺蔵）

【令和6年度日程】

- ◆ 3月20日（水）午後1：30より勤行 「仏説無量寿経」
- ◆ 21日（木）午後1：30より勤行 「仏説観無量寿経」
- ◆ 22日（金）午後1：30より勤行 「仏説阿弥陀経」
- ◆ 23日（土）午後1：30より勤行 「正信念仏偈」

※感染症等ご不安な方は、マスク着用にてご参詣下さい。法要期間中、納骨堂は自由参拝です。



ふ きょう し ましけ さいぎょうじ ふじ じゅんしょうし
布 教 使 増 毛 西 曉 寺 住 職 藤 順 生 師

先生は身近なお話しを通して、浄土真宗の深きところをととても分かりやすく明瞭にご解説くださいます。今年も20日のお中日には「高座説教」を頂戴致します。昔懐かしいスタイルでおとりつぎをいただきます。新たに門徒となられた方々にも大変良いご縁になると思います。たくさんのご参詣をお待ちしております。

今年も春のお彼岸のご法要をお迎えさせていただく時節となりました。浄土真宗でいただく「お彼岸」は「亡き人を通してこの私が、仏法（仏様の教え）を聞かせて戴くご縁、大切なことに気づかせて戴くご縁に遇わせていただいた」という感謝のお気持ちを持って過ごす大切な仏教週間であります。昔の人達は西に沈んでいく太陽を西方極楽浄土と呼び、この一年間で一番太陽が高い位置にある季節に、このご縁を大切にいただかれたのであります。この度特に、初めて大切な方とのお別れのご縁をいただかれた皆様には、この春彼岸、そしてこれからお迎えをするお盆や秋季彼岸会、その他のご法要も、大切なご縁として受け止められ、亡き人を通して大切なことに遭遇して行く時間として戴きたいと心から念願することあります。皆様が安心してご参詣出来ますよう準備をしてお待ちしております。

合掌

●御仏供米（おぶくまい）袋 は、当寺では古来より、春のお彼岸・秋の永代経の際に、仏様にお供えするお仏飯（おぶっばん）としてご門徒の皆様からお米をお集めさせていただいております。そのお米を入れる袋を御仏供米袋といいます。また、毎月16日の親鸞聖人命日講（めいにちこう）や年間の各御法要のお斎（おとき・食事）の際にもこのお米をおまいり戴いた皆さんと頂戴しております。ただ、もうしばらくは、コロナの心配もありますことから、おときをいただくことが難しいと考えております。春を過ぎた頃から再開をしたいと考えております。今年も昨年の秋季永代読経会に引き続き、宗派の児童養護施設へお送りしたいと考えております。特段のご協力をよろしくお願いいたします。



昨年の秋の永代経の際にお集めさせていただきました御仏供米とあみだ堂仏具店さんのオリジナルカレーと一緒に送りさせていただきました。とても喜んでくれたようです。春のお彼岸もお集めさせていただきました御仏供米とあみだ堂仏具店さんのカレーをお贈りしたいと考えてますが、ほかに野菜やお菓子などお裾分け出来るものがあれば是非ともご協力をお願いいたします。

●志納袋（しのうぶくろ） は、志しをお寄せ戴くために同封させて戴きました。古来より諸行事の際に、ご門徒の方々からお寄せ戴いた志しによって、布教使様の御礼や法要の際の仏様のお荘厳、お供えのお華、蠟燭、お香といったもの、又、法要にご参詣いただきましたご門徒の皆様への茶菓等をご用意するために使わせて戴いております。つまり浄土真宗の法要はみなさんのお心、みなさんのお気持ちで創り上げるものなのです。

またこの度は、元旦に発生した「能登半島地震」への支援として、皆様の温かいご協力、温かいお心をお分け下さい。本願寺の「たすけあい募金」へ送金する予定であります。どうか特段のご協力を宜しくお願い致します。

●振込用紙（ぶりこみようし） は、ご都合つかずおまいりが出来ない方々、またコロナ等の感染症が心配でおまいりに来られない方のために同封いたしました。なるべく3月23日までにお振り込みいただきますようご協力をお願いいたします。

能登半島地震



復興支援
物産展開催！

別紙の通り、この度の御法要に際し、元旦に発生した「能登半島地震」復興を願い、復興支援物産展を開催いたします！石川県の特産品を取り寄せ、その売上げから義捐金をお送りさせていただきます。この物産展の他にも、いつもお世話になっております「あみだ堂仏具店」さんの出店やナッツのお店、そして境内には華やかなキッチンカーが揃い、美味しいものをご提供下さいます。各店舗に募金箱を設置いたしますので、何卒、皆様の温かいお心をお分け下さい。（会中、呈茶接待、お中日には落語会もあります）

とにかくお寺には人が集まらないと何も始まりません！時間がなくておまいりできない方は、お買い物だけでもご協力下さい！なんとか力を合わせて、復興のお手伝いをいたしましょう！よろしくお願いいたします！